スローライフだより 48

~Think globally, act locally~

第48号 特定非営利活動法人 スローライフ宮崎

〒880-2114 宮崎市大字富吉793番地1 TEL/FAX 0985-62-4233

http://www.slow-life.or.jp





行事報告

<u>8月</u> 9月	29日 7日 12日 15日	めがね供養祭実行委員会第1回打ち合わせ会議 生目の杜運動公園円形プロムナードコスモス播種 南駐車場駐車場出入口(はんぴドーム側)前花壇コスモス播種 宮崎西小学校5年生 西小っ子のうえん 稲刈り 生目小学校5年生 生き活き学習田 稲刈り
10月	6⊟ 10⊟ 18⊟	第2回三役会・役員会 めがね供養祭 生目小学校昼食会及び生目社会福祉協議会お米贈呈式







生目の杜運動公園 ボランティアー斉清掃のお知らせ

日 時:平成28年10月30日(日)午前8:30~

集合場所:アイビースタジアム正面玄関前

ごみ拾い 小雨決行(事前申し込み不要です)





「永六輔さんと私」







渡邊 網纜

永六輔さんが亡くなった。ただただ、さびしい。永さんと初めて会ったのは、1966年(昭41)の初夏だった。沖縄の帰りに、ひょっこり訪ねてきた。今や県民の愛唱歌になった「フェニックスハネムーン」が生まれた年だ。(注・レコード発売は翌年の1967年)

宮崎観光の父岩切章太郎翁を心から尊敬していた永さんとは、亡くなるまで50年のオツキアイで、宮崎だけでなく、全国各地を20回以上もいっしょに行動した。

永さんとの公的な関係に就いては、これまでエッセイで書いたり、ラジオやテレビの番組でいろいろ語ってきたので、今度はスローライフの皆さんに、「永六輔さんと私」と題して、やさしくて、人情味あふれる六輔さんとの私的なエピソードをぜひ紹介したいと思う。

永さんが二度目に来訪したのは、私が宮崎交通時代に企画して好評だった青島への「水着バス」を運行 した年だった。

愛妻の昌子さんと、長女の千絵ちゃん、次女の麻里ちゃんを連れての楽しい家族旅行だった。ホテルから水着のままバスに乗って青島に行き、泳いだらまた水着のまま帰るバスに、千絵ちゃんも麻里ちゃんも大はしゃぎだった。

私の長男の綱之が結婚する時、永さんの大ファンだった息子が、「来賓に永さんを招待して」と懇願した。マルチタレントの永さんにそんなこと頼める筈がないので、私が「ダメだ」と言ったら、息子はさびしそうな、悲しそうな顔をした。

その話を永さんにしたら、「行くよ、行くよ」と、快諾してくれた。永さんが来ると言うので、佐土原悟さん指揮の宮崎少年少女合

唱団が特別出演して、「こんにちは赤ちゃん」や「フェニックスハネムーン」を歌ってくれたり、永さんもお得意の「相撲甚句」を飛び入りで歌ったりで、会場を沸かした。

私が宮崎日日新聞に連載した自分史の「空ある限り」の出版記念パーティーを催した時には、永さんが 出席するという話が伝わって、千人以上の参加者があり、その熱気に感じ入った来賓の松形知事が、延々 と40分間祝辞を述べられた。その次が永さんの出番だったが、会場の雰囲気を察して、「私は、歌いま す」と、お得意のノドを披露した。会場は、拍手、拍手の波だった。それだけではない。歌が終ると、会 場から出て受付に座り、出席者に進呈した「空ある限り」の本に、一人、一人サインをして、サインが終 わると、「ありがとうございます」と合掌してお礼をされた。私は、後で、そのことを知り、うれしくて 泣いた。

宮崎交通を退職して市の社会福祉協議会の会長になった時、街頭で「赤い羽根」の共同募金に立った。 そのことを知った永さんは、屋久島の取材旅行の帰りだったと思うが、わざわざ宮崎に立ち寄り、空港からデパート前に直行して、タスキをかけて応援してもらった。

永六輔さんとの友情物語は、まだまだ沢山ある。永さんは言った。「生きているということは、誰かに借りをつくること。生きていくということは、その借りを返してゆくこと。誰かに借りたら誰かに返そう」。

永さんの言葉通り、これから私は、永さんから受けた友情を、生ある限り、返し続けることのできる人 生を送りたいと、願うばかりである。







9月15日(木) 稲刈





大型台風の接近の影響で雨が降り続き田んぼが 泥だらけでしたがみんな頑張って稲刈りを行いました。



鎌で刈り取った稲をコンバインに運んでいきました。 白米にして460kgの収穫がありました。

お米贈呈式10月18日

昼食会 10月18日



五年生の生徒さんから、心温まる お手紙を頂きました。 ありがとうございました。



生目小5年生からご招待頂いて、収穫した お米を給食で一緒に頂きました。

見守り隊のお礼として生目の14地区のふれあい 昼食会に使って頂くために贈呈しました。

宮崎西小学校5年生 西小っ子のうえん

9月12日(月) 稲刈





夏場の日照不足の影響で稲の生育を心配しましたが 黄金色したきれいな稲穂ができました。



手際のよい子どもさんが多くスムーズに 作業が進みました。



稲を刈る人、稲を運ぶ人と組になり稲刈り作業を進めて いきました。



腰をかがめての作業でしたが最後まで一生懸命頑張っ ていました。白米にして、375kgの収穫がありました。

めがね供養祭



10月10日の目の愛護デーに、不要になった「めがね」を生目神社にて供養し、供養されためがねを宮崎県ボ ランティア協会を通じて発展途上国へ寄贈しました。今年も県内外から1555本のめがねを送って頂き、その中 で使用可能な705本を寄贈しました。







生目の杜運動公園円形花壇植栽

9月6日~8日に円形花壇と南駐車場南側出入り口(柏原側)花壇の植裁作業を行いました。 天候も良く、順調に育っていますので、秋の福岡ソフトバンクホークスのキャンプの頃には色とりどりの コスモスが咲きほこることでしょう。











10月~1月の予定

10月30日 牛目の村運動公園周辺ボランティア清掃 12月 上旬 生目の杜運動公園円形プロムナード花壇植裁 1月 下旬 生目の杜運動公園周辺ボランティア清掃





委託業務関係

11月~1月 毎月第1火曜日 毎月第2火曜日

駐車場料金徴収員会議 花壇管理者会議

スローライフ事務所 スローライフ事務所

※ 駐車場 土、日、祝日、キャンプ期間中 駐車場料金収納・送迎車両誘導

 $(10:00\sim18:00)$

※ 花壇管理 隨

49号(1月発行予定)、50号(4月発行予定)

スローライフ宮崎では、皆さんからのお便りや、こんな企画があったらいいなという声を募集しています。 また、写真(返却いたします)も大歓迎!!お葉書やFAXをお待ちしていま~す。

(TEL/FAX 0985-62-4233)



編集後記



9月12日は宮崎西小、15日は生目小、両校5年生との稲刈りを行いました。白米にして西小8aで375kg、生目小 13aで460kgの収穫でした。平成17年の大洪水の年から始めて今まで1番の大豊作でした。台風16号の接近で大変 条件が厳しいなかでの決断が好結果を生んだものと信じています。もしも先延ばししていたならと思うと背筋がゾーとしま す。生徒さん達の体調のことも心配ではありましたが、相手は自然、勇断を下さなければならない時もあることを感じ取っ てもらえたら私達も大変うれしいです。 (長谷川)